

# 豊中市スポーツ推進計画(概要版)

## ●豊中市スポーツ推進計画とは？ 本編第1章(1ページ)

豊中市では、市民がスポーツの多様な効果・効用を一層享受し、豊かな生活を営むことに資するよう、市民の参画と多様な主体の協働により、効果的な取り組みを展開していくことをめざし、平成25年(2013年)3月に、「豊中市スポーツ推進ビジョン」を策定しました。ビジョンの実現に向けて、体系的・計画的に具体的な方策を推進するため、「豊中市スポーツ推進計画」を策定します。

## ●めざすべき姿(目標像) 本編第1章(1ページ)

### スポーツではぐくむ 元気なひと・まち・未来

～すべての市民が、それぞれの関心や目的に応じたスポーツに親しみ、健康で活気に満ち、ひとやまちとのつながりにあふれたスポーツ文化の推進～

## ●基本理念 本編第1章(1ページ)

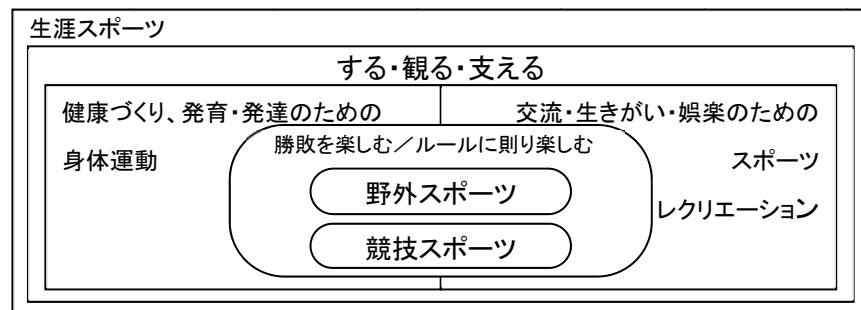
- すべての人の幸福で豊かな生活の実現
- 生涯を通じた体と心の健康づくりの推進
- 子どもたちの体と心の健やかな育成
- 人と人、人と地域、地域と地域のつながりの構築
- 感動体験、地域活力の創造

## ●計画の位置づけ 本編第1章(2ページ)

「第3次豊中市総合計画」と「豊中市スポーツ推進ビジョン」を受け、市民にスポーツ・レクリエーション活動を行う機会を提供するために策定されるものであり、国の「スポーツ基本計画」、大阪府の「大阪府スポーツ推進計画」をはじめ、本市の関連計画との整合性を図り、スポーツ施策を計画的、総合的に推進します。

## ●スポーツの定義 本編第1章(2ページ)

本計画における「スポーツ」とは、技術や能力を伸ばすことを目的とした競技スポーツだけではなく、年齢や性別、障害等を問わず、広く市民が体力や健康の保持・増進、介護予防などを目的とした軽い運動、ストレスの解消や気晴らし、家族・仲間や地域の多様な人びととの交流を目的としたレクリエーションなど、生活を豊かにするあらゆる自発的な身体運動を含みます。また、スポーツの観戦やスポーツ活動を支えるサポーターや指導者の育成など、「観る」「支える」観点からのスポーツも含んでいます。



## ●計画の期間 本編第1章(3ページ)

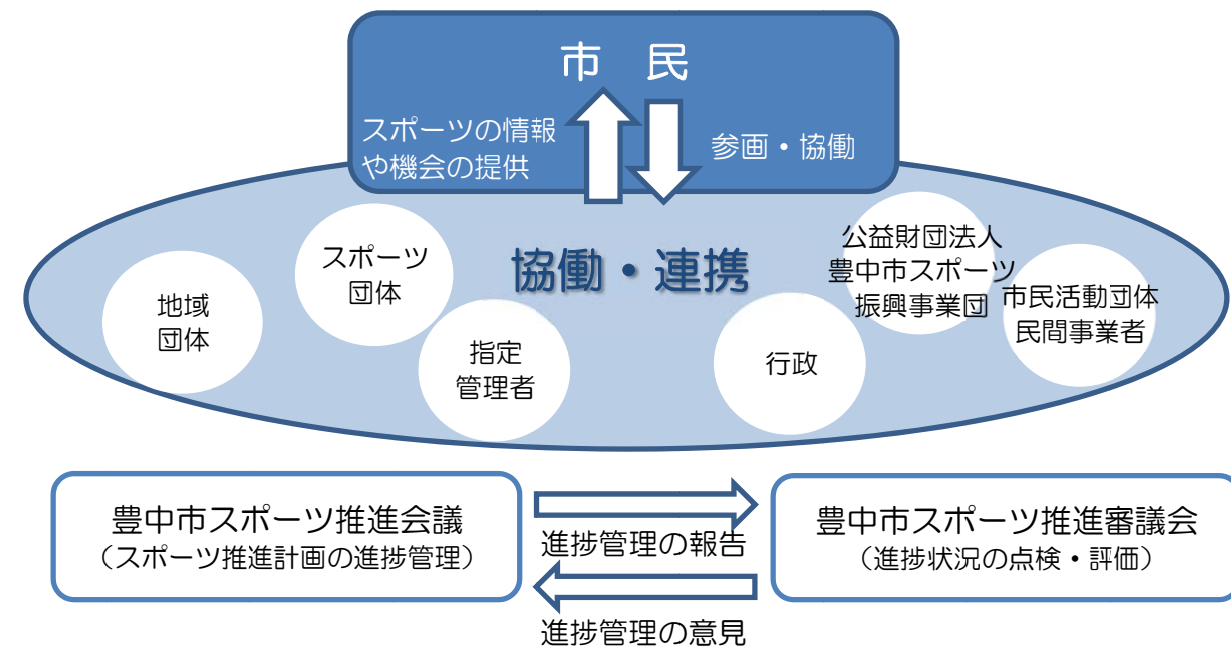
本計画は、ビジョンの対象期間である平成33年度(2021年度)までの7年間とします。なお、当該期間において国の基本計画の見直し等や社会情勢等にあわせ、必要に応じて見直しを行います。

## ●施策体系 本編第1章(3ページ)

ビジョンでは、意識調査や現状調査によって、多くの課題を掲げています。これらの課題を解決するため、基本理念を踏まえて、4つの柱と12の基本方針を定めています。本計画では、この4つの柱と12の基本方針をもとに、施策を体系化し、具体的な取り組みを進めます。

4つの柱	12の基本方針
1.すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実	(1) ライフステージに応じたスポーツの推進
	(2) 子どものスポーツの推進
	(3) 「観る」「支える」スポーツの充実
	(4) スポーツに関する情報循環の促進
2.地域力を活かしたスポーツの推進	(1) 身近で気軽に楽しむスポーツをする機会の充実
	(2) 地域スポーツを支える仕組みの充実
3.スポーツの環境の向上	(1) 公共スポーツ施設の再配置の検討
	(2) 既存施設の適切な運営管理
	(3) スポーツを「支える」人材の育成、活用
4.都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり	(1) スポーツを活用したまちづくりの推進
	(2) スポーツを通じた交流の推進
	(3) スポーツに関する専門的な研究機能および実践の充実

## ●計画の推進体制 本編第4章(34ページ)



# 豊中市スポーツ推進計画(概要版)

## ●重点施策

本編第2章(5ページ～)

ビジョンを実現するためには、本市の大きな課題である「市民のスポーツ実施率」の向上に努めなければなりません。そこで、スポーツ実施率の向上に繋がる取り組みを重点施策として位置づけ、市民をはじめ、多様な主体との連携・協働により推進します。

### 1. 健康体力向上プロジェクト

- 気軽にスポーツが出来る機会の創出
  - ライフステージに応じたプログラムの開発と普及
  - 各種スポーツイベントの実施
  - 各種スポーツ教室の開催
  - ラジオ体操やウォーキングの推進
  - ふれあい緑地の活用
- スポーツを通じた健康づくりの推進
  - スポーツを通じた生活習慣病予防の推進
  - スポーツを通じた介護予防の推進
  - 健康づくりふれあいラリー
  - 健康づくり推進講座
  - はつらつ健康事業

### 2. 子どもの体力向上プロジェクト

- 学校でのスポーツの充実
  - 「(仮称)子どもの体力向上プラン」の策定
  - 授業づくり
  - 「なわとび運動」「体ほぐしの運動」の推進
  - からだづくり研究推進校
  - 豊中市小学校水泳大会の実施
  - 運動部活動の充実
- 家庭等での望ましい生活習慣への取り組み
  - 親子スポーツフェスタの開催
  - わくわく食育プロジェクト
  - 子どもの生活習慣の実態把握と分析
- 幼児期における体力づくり
  - 子どもスポーツ教室(幼児)の開催
  - げんキッズプロジェクトの実施
  - 保育内容の充実
  - 子育て支援センターにおける運動機会の充実
  - 親子ふれあい事業
- 体力向上に向けた地域等での取り組み
  - 小学生フラッグフットボール大会
  - とよなか地域子ども教室
  - 子どもスポーツ教室の開催
  - 野外活動事業
  - 障害児チャレンジスポーツの実施

### 3. スポーツ施設のあり方の検討

- 市立スポーツ施設の適切な配置
- 市立スポーツ施設の整備
- 民間施設との役割分担を図った施設整備

## ●指標と目標

本編第2章(19ページ～)

ビジョンを実現するために、達成すべき基本的な目標を設定します。目標は、本計画の最終年度である平成33年度(2021年度)までとしますが、必要に応じて目標の見直しを行います。

目標指標	現状値 (平成24年度) (2012年度)	目標(値) (平成33年度) (2021年度)
●成人の週1回以上のスポーツの実施者の割合 (平成24年度生涯学習の推進に関する市民意識調査)	36.9%	65.0%
●小中学生の体力向上 (全国体力・運動能力、運動習慣等調査から)	-	バランスのとれた体力の向上
●スポーツ施設の利用者 ①豊中市立屋内スポーツ施設の利用者数 ②豊中市立屋外スポーツ施設の利用者数	① 831,057人 ② 286,044人	① 908,915人 ② 298,376人

## ●施策体系に基づく具体的な取り組み

本編第3章(22ページ～)

### 1. すべての市民がスポーツに親しむ機会の充実

#### (1) ライフステージに応じたスポーツの推進

##### ◎市民のスポーツ活動の推進

- 各種スポーツイベントの実施
- スポーツ振興会事業
- 各種スポーツ教室の開催
- 各種スポーツ大会の開催
- 外国人向けのスポーツ教室の開催
- ライフステージに応じたプログラムの開発と普及
- 地域団体への着衣泳講習や普通救命講習等の実施
- 無理しないカラダづくり講座
- とよなか百万歩ウォーク
- 健康づくりふれあいラリー
- 歴史・文化財等にふれるまち歩き
- 健康づくり推進講座
- はつらつ健康事業

##### ◎高齢者スポーツ活動の推進

- 介護予防体操教室
- 通所型介護予防事業  
(運動器の機能向上教室 『いきいき元気運動教室』)
- ステップアップ教室
- 高齢者向け各種スポーツ教室の実施
- ウォーキング講座
- 介護予防サポーター養成講座
- あたまとからだの体操講座

##### ◎障害者スポーツ活動の推進

- ひまわり講座
- 障害者青年教室
- 障害児向けの各種スポーツ教室の開催
- 障害児チャレンジスポーツの実施
- 障害者スポーツ体験会
- ボランティア組織の活用

#### (2) 子どものスポーツの推進

- 重点プロジェクト

#### (3) 「観る」「支える」スポーツの充実

- トップアスリートによる講演会や教室、交流会の実施
- 各種スポーツイベントの実施
- チアフェスタ
- 体育の日の事業の開催

#### (4) スポーツに関する情報循環の促進

- 市広報・ホームページでの情報提供
- 各種スポーツ団体ホームページの支援
- 指定管理者によるホームページでの情報提供
- 新たな情報提供の充実
- オーパスシステムの運営
- スポ振通信での情報提供
- スポーツなんでも相談
- スポーツ医事相談
- 施設意見箱の設置
- 施設利用者アンケートの実施

### 2. 地域力を活かしたスポーツの推進

#### (1) 身近で気軽に楽しむスポーツをする機会の充実

- スポーツ啓発キャラバン隊事業
- 親子ふれあい事業
- ウォーキング講座
- スポーツ振興会事業

#### (2) 地域スポーツを支える仕組みの充実

- 地域スポーツ活動の推進および組織づくり(新しい公共の促進)
- スポーツ指導者派遣事業
- スポーツ用具等貸出事業
- 市民体育祭
- ブロック協議会スポーツ大会
- 総合型地域スポーツクラブへの支援
- スポーツ振興会事業

### 3. スポーツ環境の向上

#### (1) 公共スポーツ施設の再配置の検討

- 重点プロジェクト

#### (2) 既存施設の適切な管理運営

- スポーツ施設の管理、運営
- 学校開放事業
- 障害福祉センターひまわりの多目的ホール(体育室)等の貸出事業
- 既存施設の整備

#### (3) スポーツを「支える」人材の育成、活用

- 指導者講習会・審判講習会の実施
- スポーツ指導者の養成
- 運動部活動の充実
- ボランティア組織の活用
- 指導員バンク制度の構築
- 指導者研修会の開催

### 4. 都市魅力を活かしたスポーツのまちづくり

#### (1) スポーツを活用したまちづくりの推進

- 体育の日の事業の開催
- (仮称)ふれあい緑地球技場整備事業
- ふれあい緑地の利用促進に関する庁内横断体制の構築
- スポーツまちづくりイベントの実施

#### (2) スポーツを通じた交流の推進

- 海外姉妹都市や他府県、近隣市チームとの交流試合開催
- スポーツフェスタの実施
- 各種スポーツイベントの実施
- 障害者スポーツ体験会
- 高校生ダンスフェスタ

#### (3) スポーツに関する専門的な研究機能および実践の充実

- 公認資格取得のための講習会参加奨励
- 大学との連携
- スポーツ指導者の養成
- 授業づくり